



9 条改憲 NO ! 平和といのちと人権を !

5.3 憲法集会

日時: 5 月 3 日 (木・休) 11 時 ~ (サブステージ) 13 時 ~ (メインステージ)

場所: 東京・有明防災公園

主催: 5・3 憲法集会実行委員会

私たちは、2015 年(横浜みなとみらい・臨港パーク)、2016 年・2017 年(東京・有明防災公園)と、5 月 3 日の憲法集会を、幅広い多くの人びととの共同のもと、開催してきました。

2014 年 7 月の「集団的自衛権」行使容認の閣議決定以降、安倍政権による改憲の策動はいよいよ強まっています。2015 年 9 月の「戦争法」の強行採決、また 2017 年 6 月の「共謀罪」法の強行採決にみられるように、日本国憲法の平和主義・主権在民・基本的人権の尊重といった原則を、安倍政権は踏みにじってきました。

また、貧困・格差の拡大や原発再稼働、そして沖縄・辺野古新基地建設強行など、私たちのいのちや生活を一顧だにしない政策が継続されています。

こうしたなか、私たちの望むものは、政策の抜本的な転換です。私たちの「平和といのちと人権」の確立です。安倍首相が押し進めようとする「2020 年改憲」などでは、決してありません。

平和をつなぐ、未来をつむぐ。

2018 年は、平和憲法を
まもりいかす大切な年。

私たちは 2018 年を憲法をめぐる重要な年としてあらためて確認し、2018 年 5 月 3 日、「9 条改憲 NO ! 平和といのちと人権を ! 5.3 憲法集会」を東京・有明防災公園において開催いたします。

すべての皆さん ! 5.3 憲法集会の成功に向け、ご支援・ご協力を心から呼びかけます。平和をつなぐため、未来をつむぐために、ともにがんばりましょう !

(5.3 憲法集会実行委員会のホームページより)



狛江から

ご一緒に行きましょう !

狛江駅 11 時集合

**サブステージから参加されたい方は
先に行かれて結構です。**

井筒高雄さんの講演会「戦争をしない国の作り方」には

予想を超える多くの方が参加され、盛会裏に終わりました。

3月18日に行われた学習会には95名の方が参加され、会場いっぱいになりました。市外からも27名の方の参加がありました。井筒さんは予定の時間を大幅に超えて2時間以上も熱弁をふるいました。パワーポイントを使って具体的なデータを示して話されたので、とてもよく分かり、説得力がありました。そのデータを全部ご紹介することはできませんので、当会のホームページでご覧下さい。ホームページ<http://goo.gl/8HZ8X1>の「小さな学習会(YouTube)」をクリックしてください。

カンパも6600円頂きました。有難うございます。アンケートの提出も32人からありました。「良かった」という評価が多かったです。

講演の概略は以下の通りです。

0. 米国の軍事戦略のうえにある日本

- ・米国の軍事行動がリスクをつくる
「テロとの戦い」掲げ攻撃を仕掛けた米国のおかげで、世界はさらなるテロが蔓延する危険な状態になった。
- ・米国本土防衛のためのミサイル防衛戦略
日本はアメリカ極東アジアの最前線基地
思いやり予算は5年間で約1兆円
- ・北朝鮮「特需」にわく米国軍需産業と雇用
米国は世界最大の武器輸出国。これが米国内の雇用拡大、貿易赤字削減につながる。

1. 憲法9条と自衛隊と日米新ガイドライン

- ・自衛隊のサービスの宣誓と任務について
現在の宣誓は「専守防衛」に限って「事に望んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に努め、もって国民の負託にこたえる」もの
- ・新ガイドラインによる日米軍事一体化について→実質的に米軍の下請けとなる
- ・立憲主義と自民党の憲法案のちがいについて
自民党案は国民に義務を課すものとなっている→この形の憲法はアジアでは中国と北

朝鮮のみ

- ・9条の加憲と緊急事態条項について
憲法に自衛隊が明記されると憲法上の制約はなくなり、警察比例の原則から(過剰反撃も起こりうる)軍事の武器使用基準へ緊急事態条項を憲法に入れると、「緊急事態」に指定された瞬間に“戦争状態”にでき、デモなどの治安維持も自衛隊が担う!

2. 防衛予算と戦争経済の構築について

- ・防衛予算の増大と日本の財政状況について
安政法制の強行採決によって海外派兵のコストが新たに発生。
- ・戦争財源はどこから捻出するのか
税金の配分は社会保障費等をカット
- ・軍事産業が肥大化する武器輸出について
2014年から武器輸出がスタート
防衛産業規模：2014年約2.1兆円
2017年約2.9兆円

3. 中国・北朝鮮脅威論と自衛隊のミサイル防衛の現実

- ・北朝鮮は世界から孤立しているのか
北朝鮮の外交関係：国交あり166か国・地域
国交無し26か国・地域
- ・先制攻撃のシナリオについて
先制攻撃は短期の集中攻撃しかない
この短時間で韓国民、米国人、日本人など犠牲者は何万人にも達する。
- ・イージス・アショアの課題と自衛隊の主な迎撃装備について
専用部隊を作るには膨大な時間とコストがかかる。中国・ロシアを巻き込んだ極東アジアの真のミサイル脅威論が増すだけ。
- ・朝鮮国連軍地位協定について
- ・電磁パルス、サイバー攻撃と原発について
ミサイル防衛システムは無力化される。
- ・中国脅威論と南西諸島の陸自配備について

中国軍のミサイルによる先制攻撃の兆候に対して、米軍はグアムに退避する計画。日本列島全体が戦場になることが予想される。

4. 圧力ではなく、対話による外交の解決を

- ・圧力の行きつく先は「戦争」
世界最強の軍事力を持つ米軍ですら、抑止力効果はない。
米国 vs 北朝鮮の戦争になれば、最大の被害者は韓国民であり、日本人、北朝鮮国民。
日本がすべきことは、米国に朝鮮国連軍を解消させ、韓国と北朝鮮の休戦協定に改定させたうえで、新たに国連安保理が仲介し、6か国協議を再開させる努力を目指すべき。
- ・自衛隊のリアルってなんだ
国家を守ることが優先される→「有事」では災害派遣やPKOはしない。
自衛隊の陣地は守る→敵と戦うためのセオリー。国民を守るわけではない。
情報保全担当の自衛官が街中で監視
15年の日米安保の改定→米軍は自衛隊の作戦を支援し補完する作戦を実施する。
北朝鮮、中国の脅威に対して、自衛隊が主力となって戦争する作戦。
- ・戦争に向かない地震大国日本
海に囲まれている→国民の逃げ場がない／原発は54基
資源がない、食料自給率の低い
輸出入なしに経済は成立しない。中国市場を無視できない。
東アジアにおける防衛戦略の集団安全保障、食料の安全保障、エネルギーの安全保障を確立すべき
- ・一番ながく影響を受ける子どもたちの為に
戦争のリアル、コスト、PTSD、戦争経済の現実を自分ごとに！
誰もが不安を感じることなく、自由に発言できる社会を！
子どもたちが戦争に加担することのない未来を！
ブレない、めげない、委縮しないで行動を！



アンケートから

- 自分がいかに知らないでいること、平和ボケしていることを気付きました。何もしないでいるとどんどん悪い方へ進んでしまっている危険を教えてくださいました。将来への勇気をもらえました。ありがとうございました。
- アメリカなくして日本なし、と思わされていたんだとと感じました。これまでの自衛隊、今の自衛隊、これからの自衛隊について知ることができて良かったです。これからの日本がアメリカの言いなりでなくても成り立つならそうなって欲しいと思います。
- 陸上自衛隊出身の方の今日のようなお話は、現在自衛隊で働いている弟を持つ身としては、ありえないという思いでした。入隊当時、私は学生、弟が「日本は学生には守れない、任せられない云々」自衛隊は思想教育までするのかとビックリしました。夜中までけんか腰で話したことを覚えています。40年経った今も9条改憲反対の署名やヒバクシャ署名など、弟の家族共にしてくれませんか。普段は普通に生活している一市民です。井筒さんはどんな自己学習をしたのでしょうか！防衛省関係からの圧力とかないですか？兵器を買うこと、作ること、売るとは×。震災復興にその予算を！
- 私、千駄ヶ谷で空襲に遭いました。経済的に割合豊かでしたが一家9人(子ども7人と両親)が着のみ着のまま逃げて、無一文になり、そんな状況でも「日本は負ける」と言っただけで逮捕される人がいて、母子家庭になった方を二人位知っています。今、日本はだんだんその時代の状況に似ていることをヒシヒシと感じています。私は幼いころ

からの女医になることを中断させられ、いまでも一生恨んでいます。戦争は断じて許せません。

集会等のご案内

4月19日(木) 安倍9条改憲NO! 森友・加計
疑惑徹底追及! 安倍内閣退陣! 4・19 国会議員
会館前行動 18時半~19時半

@衆議院第2議員会館前を中心に

主催: 安倍9条改憲NO! 全国市民アクション
実行委員会・戦争させない・9条壊すな!
総がかり行動実行委員会

4月20日(金) あたりまえの社会を考えるシン
ポジウム—貧困・格差の現場から— 18:30

@北とぴあ さくらホール シンポジスト: 前川
喜平さん 雨宮処凛さん 赤石千衣子さん 山
崎一洋さん コーディネーター: 本田由紀さん

主催: 安保法制の廃止と立憲主義の回復を求め
る市民連合

4月28日(土) 市民憲法講座「自民党憲法改正
案の危険性と改憲発議阻止のたたかい」

6時半~ @文京区民センター2F A 会議室
お話: 渡辺 治さん (一橋大学名誉教授)
参加費: 800円

主催: 許すな! 憲法改悪・市民連絡会

5月12日(土) 憲法記念行事シンポジウム「憲法

改正と国民投票」 13:00~16:30 @弁護士会
会館2階クレオ

基調講演: 改憲問題と国民投票 愛敬浩二さん
パネルディスカッション: 愛敬浩二さん、本間龍さ
ん、伊藤真さん 参加費無料

主催: 日本弁護士連合会・東京の3弁護士会

5月26日(土) 憲法フェスティバル 13:00~
16:45 @ニッショーホール 対談「保育と憲
法9条」川口創さん、平松知子さん

対談「子どもたちがこれから生きる社会とは?」
青木理さん、菅野朋子さん

参加券前売り1700円、当日券2200円

主催: 憲法フェスティバル実行委員会

3000万署名 第1次集約

全体では4月25日に行い、5.3憲法集会で集
約数が報告されます。狛江では4月21日までに
集約します。お手元に集約した署名用紙がありま
したらお近くの世話人に届けてください。

「国会発議」をあきらめさせるために1筆でも
多く署名を集めましょう!

事務局より

会費納入のお願い

2017年度の会計報告(別紙)をお送りします。皆様のお力添えで、当会もこれまで活動を続けることが
できました。憲法状況が最大の危機を迎え、これまで以上に様々な活動に取り組んでいく必要があります。
「デフレ脱却」で物価が上がる経済状況の中で、会費などをお願いするのは心苦しいのですが、今年
度もどうかよろしくお願い致します。

*会費は、年間、1,000円です。 ゆうちょう銀行振り込み番号 00160-8-607928

振込用紙を同封しましたが、お近くの世話人に手渡ししていただいても結構です。既に今年度の会費を
納められた方がいらっしゃいましたら、ご容赦ください。

拡大世話人会においでください

「世話人会」は「拡大」となっています。どなたでもご自由に参加いただけます。原則的に毎月第3木曜
日午後1時30分~3時30分、市民センターにて開催しています。4月19日(木)、5月17日(木)は、いず
れも第2会議室です。インターネットのホームページ(<http://goo.gl/8HZ8X1>)でも予告しています。「平
和憲法を広める狛江連絡会」または「こまえ九条の会」で検索して頂いても出てきます。